

## 学校経営の基本理念

「子どもがチャレンジする意欲を伸ばし、多様性を認め合い、互いに高め合える教育」

を目指し

- 1 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし、多様な人々との協働を促す教育の充実
- 2 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させる教育活動の条件整備の推進
- 3 「地域の学校」という公立学校の特徴を生かした連携・協働の推進

## 目指す学校像

- 1 子ども一人一人が良さを発揮し、意欲的、協働的、創造的に活動する学校
- 2 子どもが生涯にわたって学び続けるために必要な意欲や学び方など、学習の基礎・基本を確実に身に付けられる、授業が充実した学校
- 3 家庭・地域社会との相互理解・協力を図り、学校の役割を果たし、信託に応える開かれた学校
- 4 教職員がそれぞれライフワークバランスを考えながら、教育活動の充実のために指導力を磨き、協力して組織的に教育活動を展開できる学校

## 学校教育目標 いのちを大切にし、ともに輝き生きていこう

◎かしこく(知)

自ら学び 考える力を育てる

なかよく(徳)

人の良さ、自分の良さを生かし合う

たくましく(体)

じょうぶな体とねばり強い心を育てる

### 何のために

子どもが意欲的・協働的・創造的に学ぶ環境づくりの構築

子どもの学びに向かう力、考え表現する力の向上

学校を開き、学校・家庭・地域の連携の活性化

ウェルビーイング\*を目指した教職員の組織力の向上

### 重点的に何をするのか

- 子ども一人一人の理解と個に応じる手立ての充実
- 学級経営・学年経営の充実と組織的な改善
- 特別活動の充実
- 生徒指導提要进行を活用した学級活動を基盤とした生活指導及び特別活動の充実
- 同学年・異学年との生産性・凝集性を高める活動の工夫

- 子ども全員が参加できる授業
- 互いを認め合い・高め合えるために、人権教育の重視した授業
- ICTを活用しOODA\*ループの授業改善
- 問題解決学習や体験的活動の重視
- 各種学力テスト・体力テスト等の実施と分析・活用
- 評価活動の活性化

- 学校公開や保護者会の充実
- 道徳授業地区公開講座の内容の工夫
- 令和6年度コミュニティスクール開設に向けた準備
- 保護者会の工夫・充実による参加率の向上
- 家庭学習の工夫
- ホームページ、ブログ、各種便りの情報発信
- 学校評価に基づく学校改善

- 教職員自ら目標設定による実践
- 研究授業を中心とした校内研究の推進
- 市小学校教育研究会、各種研修会、発表会への積極的な参加
- 分掌に基づく「教育計画」の実践と改善
- 学校運営参画意識を高め、主体的・協働的な働き方改革の推進

### オープン化

- ・計画・実践の日常的な交流
- ・子ども・保護者、教職員相互の相談体制の充実

### システム化

- ・主幹・主任等を機能させた問題解決型の学校運営
- ・OJTを活用した人材育成

### ネットワーク化

- ・校内委員会を核にした教育支援ネットワークの構築
- ・PTAや関係機関との連携

\*ウェルビーイング(身体的・精神的・社会的に良い状態にあること「次期教育振興基本計画について(答申)令和5年3月8日」) \*OODA(Observe/Orient/Decide/Action 観察・理解・決定・実行)